

京都府立大学地域貢献型特別研究（府大ACTR）の 研究テーマ募集について

京都府立大学では、京都府内の地域振興や産業・文化の発展等に貢献することを目的として、地域貢献型特別研究（ACTR）に取り組んでいます。

より一層、地域課題に則した研究を実施するため、府内の企業・NPO・地域住民等の皆様方から研究テーマの募集を行います。

つきましては、府内の各地域で抱える諸課題について、本学教員と一緒に研究を進めたいとお考えの方は、下記により御応募ください。

ACTRは、Academic Contribution To Region の略で、「地域に貢献する学術研究」を意味します。

記

1. 募集する研究テーマ

府域の課題に対応し地域振興、産業・文化の発展等に貢献する調査・研究

2. 応募者の要件

府内の市町村、府内に立地する企業、NPO、地域住民等であって、原則として、共同研究者または研究協力者として研究に参加することが可能な者

3. 応募の手続き

(1) 応募書類

地域貢献型特別研究テーマ提案書 1部

提案書の様式は以下のURLからダウンロードしてください。

<http://www.kpu.ac.jp/link/actr28.html>

(郵送、FAX等での送付を希望される場合は、下記の連絡先まで御相談ください。)

(2) 受付期間

平成28年3月7日(月)から平成28年3月28日(月)まで

(3) 提出方法

下記の連絡先あてに御送付(FAX、メール可)ください。

4. 審査

(1) 審査方法

応募された研究テーマは、学内教員に提示し、教員から研究計画書の提出があった場合、その研究計画について審査します。審査は、次の観点から評価を行い、優れたものと認められた研究に対し、予算の範囲内で採択決定します。

ア 地域社会への貢献度

- ・地域創生の取組に繋がるもの(雇用創出、地場産品化、人口の社会増等)
- ・地域外から人を呼び込む取組に繋がるもの(観光・文化振興(和食・国際京都学等))による交流人口増等)
- ・地域社会に直ぐに貢献できるもの(対外的に貢献が目に見えてわかるもの等)

イ 波及効果

- ・次年度以降に自治体等で新規事業として展開が期待できるもの
- ・他地域において展開できるなど波及効果が見込めるもの
- ・研究成果を広く発信する場を想定しているもの(報告会開催、広報物作成など)

ウ 独自性・先進性

- ・複数の研究分野にまたがる融合的なもの
- ・独自性や先進性が認められるもの

エ その他

- ・研究に当たり学外の組織的な協力体制が用意されているもの又は協力者がいるもの(学生が学外に出て研究活動に参加するものなど)
- ・研究を求める提案者(団体)が一定の費用を負担若しくは関連調査を自ら行うもの

(2) 採択の決定

採択結果は、平成 2 8 年 5 月下旬頃に大学ホームページで公開します。

(3) 応募書類の管理

提出書類等は、審査のためにのみ使用します。提出された書類等は返却いたしません。

5 . その他

- ・採択された研究については、本学研究者が研究代表者となります。
- ・研究代表者から依頼された場合、提案者は共同研究者又は研究協力者として御参加ください。
- ・なお本研究費は、学内での使用に限られ、共同研究者等への研究費の配分、委託等はいりません。

【連絡先】

本事業の応募、またお問い合わせは、下記までお願いいたします。

〒606-0823 京都市左京区下鴨半木町 1 - 5 教養教育共同化施設内事務室

京都府立大学地域連携センター事務局

(京都府立大学企画課)

TEL:075-703-5147 FAX : 075-703-4979

E-mail : kikaku@kpu.ac.jp